2024 年 8 月 13 日
奈良学園中学校高等学校　山本雅康

副教材「18 歳からはじめる NISA」を用いた授業実践

1.　実施科目　高等学校公共

2.　日時　　　2024 年 2 月 13 日（NISA の日）等に高校 2 年生各クラス授業 50 分

3.　実施概要
　「金融・消費者教育」(「生活設計・家計管理に関する分野」,「金融や経済の仕組みに関する分野」,「消費生活・金融トラブル防止に関する分野」において,「生きる力，自立する力」,「社会と関わり，公正で持続可能な社会の形成を意識し行動する力」,「合理的で公正な意思決定をする力，自己責任意識」,「お金と向き合い，管理する力」を育むことを目指す）の試みとして，公共の授業において，金融の役割について，本教材を用いて,「金融商品の特徴」(メリット・デメリット）や「資産形成の視点」(長期投資・分散投資・積み立て投資）に関するワークを行い理解を深める。なお，翌日の 2 月 14 日に家庭科と合同で奈良県消費生活センターと奈良弁護士会による「弁護士・消費生活相談員コラボ授業」をクラス合同・連続 2 コマ 100 分で実施。

4.　主な内容
　「投資について」,「家計を見て，投資金額を考えよう」,
　「４つの投資信託から１つ選ぼう」,「投資結果～４つのミライを覗こう」等。

5.　生徒のコメントより
・なかなか投資は難しいと思った。ギャンブルのように考える人もいるだろうが，それでは中長期的に安定した資産運用をするのは難しい。情報の取捨選択が重要。これからの世界，日本の流れを考慮しつつ，投資形態を選ぶのが大事だと思った。
・リターンだけでなく，信託報酬にも目をつけておくことが大事だと思った。日本だけでなく世界経済の状況を見ることが大事だと気づいた。いくつかの投資信託でリスク分散することも大事だと気付いた。
・ちょっとした選択で将来の資産額に大きな差が出ることに気付いた。投資する際にはその場の感情に流されず長期的な目を持ってするようにしたい。定期的に状況を振り返って計画を修正することが大切。結果的に資産を増やすためにはバランスよく投資したりコツコツ長期的に投資をする方よいと思った。将来的に必要になるお金を具体的に計算してそれに合わせて計画を立てることが大切かもしれない。
・自分が投資をするなんて思いもよらなかったけど，大人になった時に自分が少しでも貯金できるためにもっと自分で NISA のメリット，デメリットを知っていかないといけない。
・ニュースでよくつみたて NISA が取り上げられていて興味があったので今回体験してとても楽しかった。もっと投資について知りたいと思い，将来投資に挑戦してみたいなとも思った。投資金額や投資信託を決めるのは案外難しいなと思った。スマホでどれぐらい資産が増えたか確認できるのは，面白いし，増えていれば日々のモチベーションになりそうだと思う。どこに投資したらよさそうか自分ではよくわからないので，専門家が相談にのってくれるような制度があったらよいなと思った。